

愛情も時間も“たっぷり”孫育て たっぷりまご育て

「甘やかしすぎじゃない？」 ～イラ美さん36歳のお悩みより～

平日仕事で帰りが遅いため、4歳になる息子は保育園の後、車で15分のママの実家に預かってもらっています。ある日のこと、息子が「じいじの家の子になりたい！だってママすぐ怒るから！」と言い出しました。じいじは「そうか？一緒に住むか？じいじの家の子になってもいいぞ！」と勝ち誇ったような満面の笑みです。子どもをみてる両親には感謝していますが、孫が可愛いからって甘やかしすぎ！しつけをしている私の方が悪役？と日に日にイライラが積もります。



子育て環境は理想的！それでも不満は、あるんですよね〜。

じいじ・ばあばの気持ち パパ・ママの気持ち

じいじの気持ち

子どもは、元気で楽しく過ごしてくれればいい！そんなに怒る必要あるんかね？
家にいるときは、ノビノビしてほしいね。

ママの気持ち

根気よくしつけをしてきたのに、実家に行くとあつという間にしつけの習慣が崩されて…。
今までの私の努力は何だったのかなあ？

そもそも、子どもに対する思いが違っている

パパ・ママは社会に出ても恥ずかしくないように、子どものしつけを必死でやっているのに、目の前でじいじ・ばあばに甘やかされると、しつけを否定され、パパとママの敵が現れたように思ってしまう。じいじ・ばあばに親子の約束事を伝えて協力をお願いしたり、「叱る人」と“逃げ場”になる人を役割分担することで、敵ではなく味方同士としてタッグが組めるかも。

- 教育方針をまめに話し合おう
- 役割分担をしてみよう
- 子育てをするチームになろう

じいじ・ばあばの気持ち

孫が家に来るのは大歓迎！でも、泣かれたり、ごねられるとどうしていいかわからないよね。お菓子をあげたり、TVを見ている間はご機嫌だから、どうしてもねえ、。

ママの気持ち

子どもの面倒を見てくれて助かっているんだけど、夕食前にお菓子をあげたり、だらだらTVをつけっぱなしにしていたり、他に遊ぶ方法を考えてくれたらいいのに！

任せっぱなしにしていない？

パパ・ママの方で、子どもの喜ぶ絵本やおもちゃを用意しよう。少し大きくなったらボードゲーム等、じいじ・ばあばと孫と一緒に遊べるアイテムを渡しておく、お菓子やテレビに頼らずに遊ぶことができるかも。ご飯の前なら、お菓子ではなく「おにぎりを食べさせて」と具体的に伝えるなど、お互い困っていることを相談しながら良い方法を見つけよう。

- 親は遊びのアイテムを用意したり、具体的な提案をしてみよう
- 困っていることは、心に溜めずに話し合おう

ばあばの気持ち

毎週遊びに来るのもいいんだけど、孫を置いてパパ・ママ二人で出かけちゃうとイラッとするのよね。こちらの都合は二の次にされているような気がするから。

ママの気持ち

子どもが少し具合が悪いと「早く医者連れて行け」ってうるさい！
心配なのは分かるけど、こちらにはこちらの段取りがあるのだから。

お互いの予定や段取りを確認しましょう

パパ・ママとしては、じいじ・ばあばに「孫と過ごす時間を作ってあげている」と思っているかもしれませんが、じいじ・ばあばにも予定がありますし体調の変化もあります。相手の予定をたずねることをしましょう。パパ・ママは仕事や家事を調整しながらスケジュールリングをしています。じいじ・ばあばは心配で気ももめるかもしれませんが、見守りながら様子を見ましょう。

- 共通のカレンダーに予定を書き込む、スケジュール管理アプリを利用する等工夫してみよう
- お互いに「言わなくても分かるはず」と思わずに、理由や気持ちも少し丁寧に伝えてみよう